

## くりまっこ



3月25日（水）に令和7年度が終わりました。

在校生全員、4月には新しい学年に進級しますが、新学期からは、気持ちを切り替え、自分という人間に誇りをもって、新しいことに挑戦して行ってほしいと願うものです。

私たち教職員一同、この1年、精一杯努力してきたつもりではございますが、十分ご期待に添えなかったこともあるのではないかと考えています。

保護者の皆様には、この1年の間、子どもたちの健康管理をはじめ学習や生活の支援・見守りをしていただき、また学校教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。無事に今日の日が迎えられましたのも、保護者の皆様のご支援のおかげだと、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

また、子どもたちの登下校を毎日見守っていただいた見守り隊の皆様や子どもたちに様々な支援をしていただいた地域の皆様にも紙面上で大変恐縮ですが、感謝申し上げます。

## 卒業証書授与式

3月19日（木）、4・5年生の在校生と保護者・来賓・学校運営協議会委員の皆様などたくさんの方々に見守っていただきながら、18名の卒業生が巣立ちました。

巣立ちゆく卒業生は凛々しい姿で立派でした。ひとり一人の思いのこもったとても温かい卒業式でした。このような貴重な時間をみんなで過ごし、子どもたちの卒業をお祝いすることができたこと、大変うれしく感じました。そして、巣立ちゆく子どもたちの表情を見ていると、嬉しくもあり、寂しくもありという気持ちでしたが、無事に卒業式を終えることができたことは、大変喜ばしく思いました。

卒業生のみなさん、これまで栗真小学校をリードしてくれて本当にありがとう！未来に向かって大きく羽ばたいてください。



## 心と心を伝え合った、「6年生を送る会」！

在校生が6年生への感謝の気持ちを伝えようと3月4日（水）に「6年生を送る会」が開かれました。どの学年も心のこもった出し物で温かい気持ちになりました。会の中では、たくさんの「ありがとう」が交わされました。在校生一人一人の卒業生への心づかいと、6年生一人一人の在校生への心づかいが体育館いっぱいになり、温かい雰囲気になりました。また同時に、準備と運営を任された5年生は「自分たちで考え、行動すること」を頭に入れ、自分達の手でやり遂げるなど、次期リーダーとしての心意気を示してくれました。心と心がつながる素晴らしいひとときになりました。

また、今年は日々子どもたちの登下校を見守ってくださっている町屋見守り隊の方やおはなしの会などを通して子どもたちに本の面白さを紹介して下さっている図書ボランティアの方、1・2年生にさつまいものつるさしや収穫、野菜の栽培でお世話になっている地域の方などをお招きし、歌を歌ってプレゼントをお渡ししました。

保護者の皆様、地域の皆様、参観をしていただき、誠にありがとうございました。寒い中でしたが、100名を超える方々に参観していただき、子どもたちも大変張り切っていました。ありがとうございました。

